

Meta Ads CLI 導入レポート

概要

Meta社は、開発者およびAIエージェント向けに、Meta広告キャンペーンを管理するためのコマンドラインツール「Ads CLI」を発表しました。これにより、カスタムコードを記述することなく、コマンドラインから直接キャンペーンの作成、編集、分析が可能になります。

記事公開日: 2026年4月29日（記事URLの日付より）

Ads CLI 開発の背景

Meta Marketing APIは強力ですが、プログラムで利用する際には、認証、ページネーション、出力フォーマット、エラー処理など、同じコードを何度も記述する必要がありました。これらの反復的な作業は開発を遅らせ、自動化されたワークフローへの広告管理の統合を困難にしていました。

Ads CLIは、Meta Marketing APIを1つのツールにパッケージ化することでこの問題を解決します。開発者とAIエージェントの両方が確実に使用できる予測可能なコマンドを提供します。

主な機能

1. 広告の作成と管理

ターミナルから離れることなく、キャンペーン、広告セット、広告、クリエイティブの作成、一覧表示、更新、削除が可能です。リソースはデフォルトで「PAUSED（一時停止）」状態で作成されるため、準備ができるまで公開されることはありません。

2. パフォーマンスインサイト

柔軟な日付範囲、年齢/性別/プラットフォーム別の内訳、および複数の集計レベルを使用して、費用、インプレッション、CTR、ROASなどをクエリできます。

3. カタログの作成と管理

カタログ、製品、および製品セットの作成と管理が可能です。

4. データセット

コンバージョンピクセルの作成、広告アカウントや製品カタログへの接続、エンドツーエンドのコンバージョントラッキングの設定が可能です。

自動化のための設計

`meta ads` は、CI/CDパイプラインでの無人実行、シェルでの対話型実行、およびスクリプトでの実行を想定して設計されています。

- **3つの出力フォーマット:** `table` (人間が読みやすい形式)、`json` (`jq` にパイプ可能)、`plain` (`sort`、`awk`、`cut` 用のタブ区切り形式) をサポートしています。
- **対話型プロンプトの抑制:** `--no-input` および `--force` オプションにより、すべての対話型プロンプトを抑制できます。
- **標準的な終了コード:** `0` (成功)、`3` (認証エラー)、`4` (APIエラー) などの標準的な終了コードにより、エラー処理が簡単になります。
- **環境変数:** トークン、シークレット、アカウントIDに環境変数を使用することで、機密性の高い値をコマンド履歴やバージョン管理から除外できます。

利用開始について

Ads CLIを利用するには、Python 3.12以上とpip (またはuv) が必要です。詳細な開始方法については、開発者向けドキュメントを参照してください。

参考リンク

- [Introducing Ads CLI: A Command-Line Interface for Meta Ads and Commerce](#)